

令和元年度事業報告及び決算報告について

令和元年度 事業報告書



マークの付いている事業は、共同募金・歳末助け合い募金の助成事業です。

1. 地域福祉活動事業

社会的に孤立している世帯や、生活困窮世帯など、既存の制度やサービスでは解決が難しい世帯等に対し、様々な機関、団体等との連携を通して課題解決に向けた活動を行った。

また、福祉基金を活用した「灘みんなの居場所づくり事業」助成に加え、令和元年度から新規事業として「なだ助け合いの地域づくり事業」「地域福祉活動コーディネーター」の配置、「組織運営アドバイザー派遣制度」を実施した。

(1) 地域福祉ネットワーク事業

既存の制度やサービスでは解決が困難な「個々の困りごと・心配ごと」や「地域の福祉課題」の解決に向けた、地域・関係機関のネットワークづくりをめざして、地域福祉ネットワークカーが各所に赴き支援を進めた。

① ニーズ（課題）・・・ 223件（新たな課題のみの件数）

② 課題支援・・・1,364件（延べ対応回数）

③ 新たなネットワークの組織化

「灘区精神障がい者地域支援連絡会」の立上げを協力

【事例等】

・約20年ひきこもりの息子が家庭内で破壊行為をして困っている母親を支援し、息子を入院へ繋ぐ

・かけこみ出産したベトナム人のパスポート取得等同行・生活物資支援

・パワハラ等で失職した40代女性支援（生計維持のため他制度へ繋ぐことや仕事等依頼）

・食のセーフティネット（セブンイレブン含む） 32件

セブンイレブン寄贈品 提供 17件

(2) 不登校児童への接し方研修会の開催

不登校の小中学生に対しどのように接し、支援していけば良いかを実践事例を踏まえた講師のお話を聞き、参加者間の情報共有をすることを目的に開催した。

日 時： 令和2年2月14日（金）10:00～12:15

場 所： 灘区役所 4階B・C会議室

講 師： 神戸松蔭女子大学 人間科学部心理学科

教授（神戸松蔭こころのケアセンター所長）坂本 真佐哉氏

テーマ： 子どもの元気をひき出すためのコミュニケーションについて

参加者： 不登校の子どもをもつ親、不登校児を支援する団体、主任児童
委員、スクールソーシャルワーカー、虐待ケースワーカー等

20名

（3）福祉基金事業「なだ助け合いの地域づくり事業」（地域課題対応モデル3ヶ年計画事業）「地域福祉コーディネーター」の配置

令和元年度モデル地区として「HATなぎさ地区」を指定し、長期的継続的な支援を行うため地域活動の経験や知識のある方を「地域福祉活動コーディネーター」として業務委託し、地域福祉活動に年間を通して参加した。

① 地域共生社会の実現のための会議出席など 9件

② 地域活動情報収集などの活動延べ件数 23件

③ HATなぎさみんなでつくる助け合いの地域づくり住民懇談会の開催

日 時： 令和元年10月21日（月）13:30～16:00

場 所： なぎさ地域福祉センター

講 師： 公益財団法人さわやか福祉財団 新地域支援事業

担当リーダー 目崎 智恵子 氏

推進担当 塚原 雄太 氏

内 容： 「講演」「新・助け合い体験ゲーム」「グループワーク」を通して、
地域課題解決に向けた検討、情報交換を行った。

参加者： 地域住民（受け手と担い手）施設・事業所職員、ボランティア、
区役所職員、区社協職員等 42名

（4）福祉基金事業「組織運営アドバイザー派遣制度」等の実施

地域福祉活動の活性化を目的に福祉基金を活用した研修会やアドバイザー派遣を実施した。

① 上手な組織運営方法研修会

日 時： 令和元年8月29日（木）13:30～15:30

場 所： 六甲道勤労市民センター 会議室E

講 師： 認定NPO法人 市民活動センター神戸

理事・事務局長 実吉 威 氏

内 容： 「資金不足」「会計・報告書作成に困っている」「担い手不足」等
の課題解決について事例紹介と、グループワークを実施

参加者： 地域団体、ボランティア団体等 16名

② 組織運営アドバイザー派遣

内 容： なた助け合いの地域づくり事業（地域課題対応モデル3ヶ年計画事業）に基づき、区内で活動する地域団体、ボランティア、NPO団体等に対し助成金申請方法や組織運営方法等のアドバイス支援を行う。

実施時期： 令和元年9月～令和2年3月

実 績： 4団体に対し、延べ7回アドバイザーを派遣

- 1) なぎさふれあいのまちづくり協議会
- 2) NPO法人花たば
- 3) HIKARI.CAFE
- 4) ふれあい食事の会「ダイヤモンド」

(5) 地域福祉推進基金事業「第2回地域共生社会づくりフォーラムなた」の開催

地域の福祉課題を自らの課題として地域住民が主体となり解決していくための「地域共生社会づくり」を目指し「受け手」（要援護者）「支え手」（支援者）の垣根を取り払い、地域づくり・支え合いづくりに広く住民等に参画していただくことを目的に開催した。

日 時： 令和元年12月15日（日）13:00～16:00

場 所： 六甲道勤労市民センター 5階大会議室

テーマ： 「支え手」「受け手」の関係を越えた地域共生のまちづくり

内 容：

【第1部】 パネルディスカッション

コーディネーター：武庫川女子大学 教授 松端 克文 氏

パネリスト：なぎさふれあいのまちづくり協議会委員長 門脇 龍三 氏

地域交流カフェ「ありおかまちカフェ」 代表 福田 知子 氏

自治型福祉NPO磯長台の福祉を考えるつどい代表 佐藤 貞良 氏

【第2部】 グループワーク（8グループ）

フォーラム参加者： 74名

【同時開催】

1) 障害者サービス事業所の商品販売（ボレロ）

2) 地域の福祉活動団体サークル等の活動紹介等展示

【その他】 フォーラム内容は県社協の「ひょうごの福祉」にて掲載（2回）

(6) 生活福祉資金等の貸付相談

- ① 低所得世帯・障がい者世帯・高齢者世帯の経済的自立のため、教育支援資金や生活必需品購入の貸付を行った。

電話・来所延べ相談件数 3, 362件

資金種類	貸付決定件数	貸付決定金額（円）
福祉資金	4件	404,000円
緊急小口資金	9件	580,000円
教育支援資金	33件	24,323,000円
総合支援資金	0件	0円
計	46件	25,307,000円

② 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い生活福祉資金の特例貸付を3月25日から始めた。

緊急小口資金 令和2年3月25日～3月31日（4月以降も継続）

申請件数 71件 電話相談 152件 来所相談 139件

（7）ふれあい給食会への支援



ひとりぐらし高齢者等を対象とし、給食サービスを行っているボランティアグループに対し、活動助成を行った。（資料1 参照）

- ・給食サービスグループ数 19グループ
- ・延べ実施回数 203回
- ・延べ参加人数 4,983名

（8）心配ごと相談所の実施

民生委員が区民の心配ごととの相談に応じ助言を行った。

毎月第2金曜日 13:30～16:00

- ・実施日数 12日
- ・相談件数 12件

（9）成年後見制度の利用手続き相談室の開設

成年後見の相談ニーズに応えるため、神戸市社会福祉協議会が実施する無料相談窓口を灘区役所内で開催した。

毎月第3金曜日 13:30～15:30 実施回数11回

（10）第40回民間福祉施設職員交流ボウリング大会の開催

区内社会福祉施設職員の交流・親睦を図ることを目的に開催した。

日時： 令和2年1月25日（土）15:00～19:00

場所： 神戸六甲ボウル

参加者： 18施設77名（来賓：寺崎副市長）

（11）ほっとかへんネット灘（灘区社会福祉法人等連絡協議会）事務局の運営

灘区内の保育・高齢者・障がい者等に携わる社会福祉法人等がネットワークを組み、子どもから高齢者まで全ての方が安心して生活出来るよう福祉課題の

ニーズに応じた幅広い福祉分野からの支援を目的に活動を展開し、公益的な取り組みの推進を図った。

① 総 会

日 時： 令和元年 5 月 10 日（金） 13:30～14:30

場 所： 灘区役所 5階健康教育室

参加法人： 18法人 24施設 29名 来賓2名

② 役員会 （場所は、いずれも灘区社会福祉協議会内）

【第1回】

日 時： 令和元年 5 月 10 日（金） 13:00～13:30

【第2回】

日 時： 令和元年 7 月 4 日（木） 13:30～14:30

【第3回】

日 時： 令和 2 年 3 月 9 日（月） 10:00～11:00

③ 実務者会

日 時： 令和元年 8 月 20 日（水） 10:00～11:30

場 所： 社会福祉法人親愛会 幼保連携型認定こども園光愛児園

参加法人： 16法人 20施設 23名

内 容： ワーキンググループで会議、企画、実践を検討

1) 総合的な相談活動

・デイサービスあおたにサテライト型アイビーにて、毎月第3日曜日
13時～16時

2) 災害時の要援護者支援

・灘区総合防災訓練（防災ワーキング）への参加

令和 2 年 2 月 29 日（土）※新型コロナウイルス感染防止のため中止

・災害時に備えての備蓄資材調査を実施

3) 地域の公益的な活動／合同研修会

・研修会 ～民生委員と社会福祉施設職員の交流会～

令和 2 年 2 月 28 日（金）※新型コロナウイルス感染防止のため中止

「ひたすらなるつながりを求めて」滋賀の縁創造実践センター

4) PR 活動

・灘区社協主催の「第1回ボラフェス」にて、缶バッチ・風船バルーンアート配布にて PR 活動および相談ブースを開設

令和元年 10 月 27 日（日） 11:00～15:30

・ほっとかへんネット灘 ロゴ募集

④ 制度で対応出来ない、地域および個人の対応困難ケースへの支援

1) 火事被害者（困窮世帯）の引っ越し荷物の運搬

2) ベトナム国籍女性（不法滞在）の出産後の新生児への物品提供

(12) その他の福祉活動

- ① 福祉団体等への活動助成（共同募金、善意銀行助成を除く区社協単独助成）
助成件数 6件

助 成 先	金 額
なだ桜まつり実行委員会	50,000
六甲ファミリーまつり	200,000
灘区体育協会（家族うんどう会）	70,000
灘区老人クラブ連合会（演芸のつどい）	30,000
神戸市立やはた桜保育所（第14回なだっこフェスティバル）	20,000
灘区医師会（医師子育て相談事業）	30,000
合 計	400,000

- ② 車いすの貸出（車いすバンク）



・保有台数 37台 ・貸出件数 165件

- ③ 車いす地域貸出拠点の開設及び運営

・貸出拠点数 15ヶ所 ・設置台数 25台

- ④ 歩行杖の交付



赤い羽根共同募金を原資に区内在住の70歳以上の方に無料交付した

・交付本数 588本

2. 高齢者福祉事業

地域の高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう生活支援コーディネーターが中心となり、地域における高齢者の見守り活動の支援や高齢者の生活課題に対応する地域支え合い活動の推進を地域団体の方々やあんしんすこやかセンター等関係機関との連携により行った。

(1) 地域支え合い活動推進事業

地域団体や区内7ヶ所のあんしんすこやかセンター等と連携し、地域で支援が必要な人を支え合う地域づくりを行う体制整備を進めた。

- ① 小地域支え合い連絡会の開催

地区民生委員児童委員協議会を単位として区内17地区で情報交換や事例検討を行った 55回 ※新型コロナウイルス感染防止のため3月は開催中止

- ② コミュニティサポートグループ育成支援事業の推進

茶話会、世代間交流事業、健康教室、ラジオ体操サークルなど 10事業

③ 高齢者への生活情報提供

ひとりぐらし高齢者などに向けた生活情報誌「ほのぼの灘」を2か月に1回発行し、民生委員児童委員や友愛訪問グループを通じて配布した。

・一回あたりの発行枚数 7,000枚

④ 灘区協議体の運営支援 生活支援・介護予防の基盤整備

生活支援・介護予防サービスの提供を目的とした多様な主体による「定期的な情報の共有・連携強化の場」において、資源開発等を推進するために協議体運営を支援した。

日時： 令和2年1月22日（水）13:30～15:15

場所： 灘区役所 4階BC会議室

内容： 灘区における地域課題に対する協議体の取り組みについて

(2) ひとりぐらし高齢者等友愛訪問活動への支援

ひとりぐらし高齢者や老々世帯を定期的に訪問しているグループに対し、活動助成を行った。（資料2 参照）

・友愛訪問グループ数 82グループ
・対象高齢者数 1,743名
・延べ安否確認回数 35,703回

(3) あんしんすこやかルームを拠点とした高齢者の見守り活動

「見守り推進員（高齢者生活援助員）派遣事業にかかる統括業務」

あんしんすこやかルームに配置された「見守り推進員」に対し、地域のボランティア等と連携しながら、地域住民間で見守りができるコミュニティづくりを進めるとともに、見守り対象者の個別訪問を行い生活相談に応じた。

（新在家南住宅、灘の浜高層住宅のあんしんすこやかルーム2ヶ所に 各1名を配置）

なお、新在家南住宅あんしんすこやかルームについては令和元年度末をもって終了となった。

・訪問対象高齢者 33名
・延べ相談件数 45件

（訪問対象高齢者以外の相談を含む）

(4) 高齢者見守り調査事業

灘区内在住の70歳以上ひとりぐらし高齢者、および75歳以上高齢者のみの世帯（老々世帯）の方々を対象に、郵送での安否確認を行った。また、郵送での調査の際、返信がなかった対象者には自宅に民生委員が訪問し、確認を行った。

調査期間： 令和元年9月2日（月）～11月15日（金）

対象者数： 1,508名

3. 児童福祉事業

児童館の管理運営・活動支援、及び地域の方々や関係機関との協働による地域の子育て支援活動を、子育てコーディネーターが中心となり各地域に赴き支援を行った。また、乳幼児とその保護者を対象とした「出前おやこ館」「ベビーキャラバン」を地域の民生委員児童委員等と連携し開催した。

(1) 区内市立児童館の運営支援

- ① 神戸市社会福祉協議会（指定管理者）運営児童館（学童保育コーナーを含む）運営支援

八幡児童館、灘児童館、原田児童館、河原児童館

西灘小学校区内の新設コーナー（岩屋学童保育コーナー）準備支援

令和2年度の開設後の管轄は、中央区なぎさ児童館

- ② 他法人（指定管理者）運営児童館への運営支援

篠原児童館、六甲道児童館、都児童館、高羽児童館、上野児童館、鶴甲児童館

- ③ 区内希望児童館等への災害備蓄品（消費期限間近の備蓄物資）、新型コロナウイルス感染症対応のための物品支援

飲料水、お菓子、消毒液など

- ④ 令和元年度 灘区内児童館利用状況

令和2年3月末現在

児童館名 (神戸市社協運営児童館)	年間利用者数	1日平均	放課後児童クラブ 登録児童数
八幡児童館	18,204	63	62
灘児童館	19,236	73	52
西灘学童保育コーナー	20,288	70	80
西灘学童保育コーナー分室	12,963	45	64
西郷学童保育コーナー分室	5,693	20	28
原田児童館	35,324	134	84
稗田学童保育コーナー	16,048	55	72
稗田学童保育コーナー分室	10,488	37	53
河原児童館	10,094	38	
灘学童保育コーナー	14,678	51	67
灘小のびのびひろば	2,967	19	132
小計 ①	165,983		694

※西郷学童保育コーナーは平成31年4月1日開設

令和2年3月末現在

児童館名 (他法人運営児童館)	年間利用者数	1日平均	放課後児童クラブ 登録児童数
上野児童館	21,397	75	107
六甲道児童館	40,214	139	111
成徳学童保育コーナー	11,051	77	62
鶴甲児童館	5,829	20	
鶴甲学童保育コーナー	14,453	50	79
都児童館	16,970	59	47
六甲学童保育コーナー	3,513	13	20
篠原児童館	25,082	86	73
高羽児童館	39,515	137	126
高羽学童保育分室	1,029	18	27
小 計 ②	179,053		652

区内児童館利用状況総数 小計① + 小計②	年間利用者数	1日平均	放課後児童クラブ 登録児童数
	345,036		1,346

(2) 児童館館外活動事業（児童館合同行事）

六甲ファミリーまつり

日 時： 令和元年5月18日（土）

場 所： 王子動物園前

内 容： ねらってポン！（玉入れ）

参加者： 約1,600名

(3) 児童館巡回事業（区内10児童館、7学童保育コーナー、3分室）

子育てコーディネーターが、神戸市立の区内児童館・学童保育コーナー・分室に出向き、巡回・相談・運営支援、その他個別支援を行った。

(4) 区内児童館指導員、放課後児童支援員合同研修

① 指導員研修 場所：灘区役所 5階健康教育室

【第1回】

日 時： 令和元年6月28日（金）

内 容： 子どもが楽しく過ごせる工夫「あそびを通じて子どもを育てる」

参加者： 10名

【第2回】

日 時： 令和元年 11 月 22 日（金）

内 容： 「児童館論」「改正児童館 ガイドラインについて」

参加者： 11名

② 放課後児童支援員研修

日 時： 令和元年 5 月 29 日（水）

内 容： 放課後児童クラブの遊びを考える

参加者： 22名

③ 指導員・放課後児童支援員合同研修

日 時： 令和元年 10 月 30 日（水）

内 容： ゆったり楽しい、魔法のコミュニケーション術

参加者： 25名

（5）児童館専門相談事業

子どもの健やかな成長を促し、保護者に安心して子育てしてもらうために、配慮が必要な子どもや、成長がゆっくりな子どもたちに適切な職員の対応が出来るように臨床心理士を派遣、放課後児童クラブを巡回し、相談指導を行った。

日 時 令和元年 6 月 6 日～令和 2 年 2 月 6 日 巡回数 57回

（6）出前おやこ館

近くに児童館がなく児童館が実施している親子館事業が行われていない地域に出向き、就園前までの乳幼児と保護者を対象に親子ふれあい遊びや参加者同士の仲間づくり、子育てに関する情報提供を行った。

日 時： 令和元年 4 月 9 日（火）～令和 2 年 2 月 18 日（火）10:00～11:30

場 所： 親和中学校・親和女子高等学校多目的室、岩屋青年会館 2ヶ所

開催数： 19回

参加者： 286名（幼児143名、大人143名）

（7）出張子育てサロン「ベビーキャラバン」

概ね生後3ヶ月～1歳の誕生日迄の乳児と保護者を対象に小地域で交流の場を設けて地域での子育て仲間づくり、子育てサークルの紹介や子育ての情報提供等を図った。

主 催： 灘区社会福祉協議会

協 力： 灘区民生委員児童委員協議会、灘区内の市立保育所・児童館、子育てサークル、地域子育て応援プラザ灘、地域活動支援コーディネーター、食育ボランティア「ママ・リッシュ トマト」

回	実施年月日	会 場	担当地区 民児協	参加人数 (組数)
1	令和元年 5月24日	稗田地域福祉センター	灘中央	11
2	5月30日	六甲地域福祉センター	篠原南・八幡	13
3	6月4日	篠原地域福祉センター	篠原北	14
4	6月21日	高羽地域福祉センター	高羽	17
5	7月2日	成徳地域福祉センター	南八幡	15
6	7月10日	鶴甲地域福祉センター	鶴甲	17
7	8月21日	成徳地域福祉センター	徳井	11
8	9月3日	西郷地域福祉センター	西郷	10
9	9月11日	なぎさ地域福祉センター	HAT 摩耶海岸	8
10	9月18日	王子地域福祉センター	原田	19
11	9月25日	摩耶地域福祉センター	摩耶・上野	9
12	10月29日	灘地域福祉センター	河原・都賀	9
13	11月6日	岩屋青年会館	岩屋	9
14	11月27日	灘南部自治会館	灘南部	14
合 計				176

4. 障がい者福祉事業

(1) 灘区地域自立支援協議会への参画

灘区で開催している3部会に出席。各部会毎月1回開催されており、それぞれの分野で様々な情報交換を行っている。

(2) 障がい福祉事業所自主製品販売への支援

第2回地域共生社会づくりフォーラムなど 会場での出展販売、共同募金拡大期間のチラシ作成および、缶バッチのイラスト作成依頼（灘区共同募金委員会）、共同募金拡大期間での収益金の配分による「なだびときっさ」の運営支援。新型コロナウイルスによるマスク不足に伴う不織布マスクの製作依頼等を行った。

(3) 障がい者作品展「第17回マリーゴールドふれあい展」の開催

区内の障がい児（者）が日頃取り組んでいる絵画・手芸品等の文化活動の成果の発表の場として開催し、障がい児（者）への理解と交流を図った。

また、灘区地域自立支援協議会と協力し「なだびとぴあ」の一環として開催した。

日 時： 令和元年12月4日（火）～12月6日（木）10:00～20:00

場 所： 六甲道勤労市民センター 4階ロビー
出 展： 8団体 155作品
来場者： 延べ422名

(4) 障がい者スポーツの啓発と「ボッチャ用具」の貸し出し

① ボッチャ啓発研修会

日 時： 令和元年12月5日(木) 場 所： 六甲道勤労市民センター
参加者： 20名

② ボッチャ貸出

- 1) 日 時： 令和元年12月25日
貸出団体： ふれあい食事の会「ダイヤモンド」
- 2) 日 時： 令和2年1月19日、20日、25日
貸出団体： HAT 摩耶海岸地区

③ パラリンピック啓発ポスター展の実施

日 時： 令和2年3月2日(月)～3月31日(火)
場 所： 灘区役所3階エレベーターホール

5. ボランティア活動の推進

ボランティア活動をしたい人に活動先やグループの紹介などの相談・情報提供をすると共に、ボランティアを求める人やグループにボランティアを紹介した。また、ボランティア共済・保険、各種助成金の案内・受付や、ボランティアの研修会の開催、広報・啓発活動等を通してボランティア活動を支援した。

(1) ボランティアセンターの運営

- | | | |
|-------------------------|----------|--------|
| ① ボランティアの更新・登録 | 団体378団体、 | 個人187名 |
| ② 登録ボランティア(グループ)派遣等 | | 93件 |
| ③ ボランティアに関する相談等 | | 1,481件 |
| ④ ボランティアグループ連絡会の開催 | | 1回 |
| ⑤ ボランティア市民活動共済及び行事用保険受付 | | 627件 |

(2) ボランティア活動支援

① ボランティアグループに対し活動助成等を行った



- | | |
|------------------------|------|
| 1) 灘区社会福祉協議会ボランティア活動助成 | 18団体 |
| 2) 県民ボランティア活動助成の申請・受付 | 64団体 |

② 第1回 ボラフェスの開催

ボランティアの楽しさや活動の幅広さ等を発信し、来場者にボランティアに興味を持っていただく一助として開催した。

日 時： 令和元年 10 月 27 日（日） 11:00～15:00
場 所： 六甲道南公園、南八幡会館
内 容： ボランティアグループや個人によるステージ、福祉事務所等の広
報、物販ブース等の開催
参加者： 延べ 3, 0 0 0 人

- ③ 「令和元年 1 0 月台風災害」被災地に職員 1 名を派遣
災害ボランティアセンターの運営支援を行った。
派遣職員： 事業推進課長 吉田 忠寛
派遣先： 郡山市災害ボランティアセンター
派遣期間： 令和元年 11 月 18 日（月）～11 月 24 日（日）

（3）ボランティアの育成

- ① 手話にチャレンジ ※新型コロナウイルス感染防止のため開催中止
日 時： 令和 2 年 3 月 3 日（火） 10 日（火） 31 日（火） 11:00～11:30
場 所： 灘区役所 2 階 2 0 1 会議室
内 容： 手話が初めての人を対象としたミニ講座
- ② 手話落語の会 ※新型コロナウイルス感染防止のため開催中止
日 時： 令和 2 年 3 月 24 日（火） 11:00～11:30
場 所： 灘区役所 2 階 2 0 1 会議室
内 容： 手話への関心を高めることを目的にした手話落語会
- ③ なつやすみ子ども手話講座
日 時： 令和元年 8 月 20 日（火） 13:30～15:00
場 所： 原田児童館
内 容： 小学生を対象に、自分の名前や身近なところにある物の名前など
の手話を学び、聴覚障がい者への理解を深める機会をもつ
参加者： 延べ 3 7 名
- ④ 手話入門講座
日 時： 令和元年 4 月 3 日（水）～9 月 11 日（水） 18:30～20:00
場 所： 東部在宅障害者福祉センター
内 容： 手話の初歩的な技術を学ぶとともに、聴覚言語障がい者への理解
を深めた。
受講者： 1 9 名 （修了者 1 5 名 ※全 24 回中 19 回以上の参加）
- ⑤ 子ども向け認知症啓発プログラム「キッズ認知症サポーター養成講座」
認知症についての理解・啓発を学童保育に通う子ども達に行うことで、子ど

も達はもとよりその保護者へも間接的に広がることを目的に開催

1) 稗田学童保育コーナー分室 会場

日 時： 令和元年 8 月 7 日（水） 14:00～15:00

参加者： 学童保育児童 44名

2) 灘児童館 会場

日 時： 令和元年 8 月 9 日（金） 13:30～14:30

参加者： 学童保育児童 54名

⑥ 回想法ボランティア交流会

平成 30 年度、31 年度の 2 年間で養成を行った回想法ボランティアに対し、現在の活動状況や活動するうえでの課題等を話し合ったうえで、今後の活動に生かす機会として開催

日 時： 令和元年 7 月 8 日（月） 10:00～11:30

場 所： 南八幡会館

参加者： 19名（ボランティア 8名、受入れ施設職員 1名、あんしんすこやかセンター職員 8名、保健センター職員 2名）

(4) 福祉体験学習の支援（小・中学校対象）

学校数： 10校 実施回数： 16回 参加者数：延べ2,195名

学習内容： 高齢者疑似体験、アイマスク体験、車いす体験、視覚障がい者の方の話など

(5) 機材貸出し事業

小、中学校等での体験学習用に、車いすや高齢者疑似体験グッズ、点字版等の福祉用具の貸し出しを行った

福祉用具	保有数	貸出実績	
車いす	10台	8件	66台
高齢者疑似体験グッズ	7組	7件	39組
アイマスク	45枚	6件	205枚
白杖	9本	3件	29本
点字版	50枚	2件	75枚
点字テキスト	28組	2件	56組

(6) 地域活動支援センターの管理・運営

所管：まちづくり課

- ・印刷機、紙折り機、ミーティングルームの利用受付
- ・印刷機の利用 … 用紙は利用者持参、692件 年間約51万枚印刷

6. 基金の有効活用と、募金・助成金活動

(1) 福祉基金事業

「灘みんなの居場所事業」実施状況

誰もが住み慣れた灘のまちで、安心して暮らし続けられる地域社会づくりを推進するため、地域団体等が実施する「居場所づくり」の取り組みに対して助成を行った。

助成総額： 2, 4 4 3, 3 7 5 円

① 伴走型

団 体 名	実施事業名	助成額(円)
ふれあい食事の会「ダイヤモンド」	ふれあい食事の会ダイヤモンド	266,000
居空間R o C o C o	1) RoCoCo ミュージックナイト By おやじ 2) おやじがやっている金曜カフェ 3) 健康マージャンサロン	300,000
社会福祉法人婦人同情会	ふれあいブルカフェ～山と海のあいだ～	250,320
ラジオ体操あおぞら会	ラジオ体操あおぞら会	200,000
岩屋連合町会	岩屋で毎日ラジオ体操の会	79,215
サポートステーション灘・ つどいの家	もっと！ふれあい喫茶	300,000
HIKARI. CAFE	HIKARI. CAFE	235,000
コミュニティカフェつなごう	コミュニティカフェつなごう	284,000
ゆめのはこ実行委員会	サウンドガーデン “みんなの広場”	200,000
合 計		2,114,535

② 住民主体型

団 体 名	実施事業名	助成額(円)
篠原スマイルクラブ	篠原スマイルクラブ	30,000
歌笑会	歌笑会	20,000
青谷クラブ	青谷クラブ	20,000
楠ヶ丘カフェ	楠ヶ丘カフェ	20,000
合 計		90,000

③ 直執行事業

団 体 名	実施事業名	助成額(円)
六甲道児童館	夏休みの親子の居場所	48,840
篠原児童館	1) 子どもおべんとうひろば 2) 夏休みの親子の居場所	60,000
河原児童館	夏休みの親子の居場所	60,000

原田児童館	こどものおべんとうひろば	40,000
八幡児童館	こどものおべんとうひろば	30,000
合 計		238,840

(2) 共同募金配分金事業

① 赤い羽根共同募金運動実績

実績額 6,777,600円

令和元年度目標額 (A)	7,875,000円
令和元年度実績額 (B)	6,777,600円
達成率 (%) (B) ÷ (A)	86.06%

② 赤い羽根共同募金運動 (拡大期間実績)

実績額 222,178円

1) 拡大期間テーマ

「灘区内の障がい者の自立に向けた支援活動
～なだびときっさ 運営支援募金～」

2) 拡大期間 令和2年1月～3月末

③ 赤い羽根共同募金配分事業 (平成30年度募金実績に基づく令和元年度配分)



地域福祉事業配分総額 4,766,488円

分 野	配分内容	配分額 (円)
高齢者福祉事業	ひとりぐらし高齢者等給食会助成	1,657,556
	老人クラブ助成	
	歩行杖交付	
障がい (児) 者福祉事業	障がい者団体への助成	482,592
	障がい者交流事業	
児童、青少年育成事業	子ども会助成	591,956
	民間児童館助成	
	青少協・育成会助成	
母子福祉事業	母子福祉たちばな会	140,660
地域福祉活動費	その他福祉団体等助成金	1,893,724

④ 主なイベント

1) オープニングパレード (水道筋商店街) 募金 (実績額) 37,243円

令和元年10月1日

2) 岩屋子ども会員によるJR灘駅周辺での街頭募金 (実績額) 22,994円

⑤ 歳末たすけあい募金運動実績

実績額 3,456,717円

令和元年度目標額 (A)		3,311,167円
令和元年度実績額 (B)		3,456,717円
内訳	令和元年度持寄り額	3,193,803円
	前年度繰越金・利息	262,914円
達成率 (%) (B) ÷ (A)		104.40%

⑥ 歳末たすけあい募金配分事業



灘区社会福祉協議会配分額

2,981,630円

配分内容	件数	配分額 (円)
各種福祉団体、施設への活動助成 (友愛訪問グループほか)	87団体 19施設	716,000
ひとりぐらし高齢者見舞い品の配布	2,150名	1,857,600
交通遺児見舞金の配布	2名	20,000
重度身体障害(児)者及び知的障害(児)者への の激励品の配布	25名	388,030

(3) 善意銀行運営事業

区民の皆さまや団体からの善意(金品)の預託を受け、区民の福祉向上のために払い出しを行った。

① 金銭預託状況

- ・ 預託 17件 497,144円
- ・ 払い出し 22件 739,465円

払出内容	件数	金額 (円)
心身障害者団体等に対する行事助成	6件	200,000
火災見舞い	4件	20,000
その他団体助成等	15件	519,465
合計	25件	739,465

② 物品預託状況

- ・ 預託 6件 (うち、1件は技術・労力)
- ・ 払い出し 6件 (うち、1件は技術・労力)

7. 会議開催関係

会 議	年月日	内 容
理事会	R1.6.6	平成 30 年度事業報告および決算報告について 理事および監事の選任候補者について 評議員選任候補者の推薦並びに評議員選任・解任委員会の招集について 定時評議員会の招集および提出議案について
	R1.6.27	理事長および副理事長の選任について 顧問の選任について
	R2.3.18	新型コロナウイルスの影響により書面決議で実施 令和 2 年度事業の受託契約について 令和 2 年度事業計画および予算について 理事長の選任について 事務局規程の一部改正について 評議員会の招集および提出議案について
評議員会	R1.6.27	平成 30 年度事業報告および決算報告について 理事および監事の選任について 顧問の選任について
	R2.3.26	新型コロナウイルスの影響により書面決議で実施 令和 2 年度事業計画および予算（案）について
評議員選任・解任委員会	R1.6.6	評議員の選任について
監事監査	R1.6.3	平成 30 年度事業報告および決算報告について
善意銀行運営委員会	R1.6.6	平成 30 年度預託・払出状況について
福祉基金運営委員会	R1.6.6	福祉基金「灘みんなの居場所事業」助成要綱の改定について 平成 30 年度「灘みんなの居場所事業」事業報告および決算報告について 令和元年度「灘みんなの居場所事業」助成金の交付について
	R2.3.13	令和 2 年度「灘みんなの居場所事業」助成 審査について 「灘みんなの居場所事業」助成要綱の改正について 令和 2 年度第 2 回 募集案内（案）について 「福祉基金事業実施規則」の改正について
歳末たすけあい募金配分会議	R1.7.18	令和元年度歳末たすけあい募金の配分について
児童館運営委員会	R1.6.4 ～6.26	区内 4 児童館の事業報告および事業計画について